

平成 28 年 度

事業報告及び決算報告

自 平成 28 年 4 月 1 日

至 平成 29 年 3 月 31 日

公益財団法人 愛知県国際交流協会

目 次

事業報告 1

決算報告 1 4

事業報告

(公財) 愛知県国際交流協会は、国際交流を通じて県民の国際的視野を広め、本県の国際的地位の向上に供するため、県、市町村、市町村国際交流協会、民間国際交流団体及び関係機関と一体となって国際交流の進展に努めた。

事業の実施にあたっては、国際交流団体交流室、研修室、日本語教育リソースルーム、多文化共生センター、アイリスルーム、図書コーナー、新聞・雑誌コーナーなどの施設を有する「あいち国際プラザ」を有効に活用し、県民参加型の国際交流の推進を図った。

1 国際交流・国際協力活動の推進

(1) 国際交流イベントの開催

国際交流・国際協力に関する県民意識の高揚を図るため、(公財) 名古屋国際センター、(独) 国際協力機構中部国際センター及びなごや国際交流団体協議会と協働して、国際交流イベント「ワールド・コラボ・フェスタ2016」を開催した。

開催日・会場	内 容	出展・ 出演団体	来場者数
平成28年10月22日 ・23日 オアシス21	・ワールドステージ 世界の文化や地球の現状を紹介 ・コラボ広場 国際交流・協力団体の活動展示 ・NGOブース NGOの活動紹介	96団体	約83,000人

※出展・出演団体にはワールド・コラボ・フェスタ実行委員会を含まない。

(2) フェアトレードの普及啓発

世界フェアトレード月間である5月に一般向け、また8月には若者を対象とし、国際協力活動の一つとしてフェアトレードを紹介し、県民が途上国の貧困や人権・環境問題など地球の課題や解決方法を知り、考え、国際協力活動へのきっかけづくりとなる場を提供した。

また、フェアトレードに関する映画の上映会「金シネカフェ」をあいち国際プラザにおいて開催することで、県民にフェアトレードについて関心を持つ機会、あいち国際プラザを知る機会を提供した。

開催日	内 容	参加者数
平成28年5月28日	3.11とフェアトレード	27名
平成28年8月9日 ・10日	世界一受けたいフェアトレードの授業	延べ42名
平成28年11月18日 平成29年1月20日	金シネカフェAIA ～金曜日はシネマ with 美味しいフェアトレードコーヒー～ 「辻信一とともに歩く タシデレ幸あれ！ 祈 りはブータンの空に」 「スラックとプラチャーの 音もなく慈愛は世 界にみちて with辻信一」	延べ34名

(3) ボランティア登録制度の運営

地域の国際交流の担い手としてのボランティアを育成するため、その積極的活用を図るとともに、ボランティア同士の連携を深めるための交流会を開催した。

【ボランティア登録者数】 (平成29年3月31日現在)

ボランティアの区分	登録者数(延べ)
語学ボランティア (20言語)	379名
ホームステイ・ホームビジットボランティア	88名
サポートボランティア	156名
合計	623名

【ボランティアの活動】

区 分	内 容	参加者数(延べ)
語学(通訳)	クルーズ船「クァンタム・オブ・ザ・シーズ」受入実証 始め5件	21名
語学(翻訳)	西尾市新渡場町内会へのご入会案内および会費について (ポルトガル語翻訳) 始め16件	150名
サポ ー ト	外国人向けラジオ番組 「GLOBAL VOICE」スピーカー 始め4件	2,183名

(4) 国際交流推進功労者の表彰

国際交流や多文化共生の地域づくりの推進に顕著な功績のある団体を表彰した。

開催日	表彰の種類	被表彰者数
平成28年11月4日	会長表彰	4名 7団体

(5) 民間国際交流団体等の活動への支援

県内における幅広い国際交流の推進を図るため、国際交流団体等の行う国際交流に関する行・催事に対し、共催、後援、補助金の交付など、積極的な支援を行った。

また、民間国際交流団体を支援するため、団体の行う各種行事の打合せ、準備作業及び団体間の情報交換等の場として国際交流団体交流室を提供した。

区 分	内 容
後援事業	ピンポン外交45周年記念 第1回日中米青少年文化・教育・スポーツ交流ウィークリー 始め39件
補助事業	ハンガリーフェスティバルin愛知 始め18件

(6) 市町村国際交流協会、民間国際交流団体及び外国公館等との共催事業の実施

民間国際交流団体等との共催で講座やワークショップ、パネル展等を開催し、外国文化や時事問題について国際理解を深めるための事業を実施した。

また、外国公館等との共催で移動領事館を開催した。

【民間国際交流団体との共催】

共催団体	内 容
名古屋アリアナ平和基金 始め3団体	《平和を愛する人々・悠久の遊牧の民》 2016年度写真展 始め3事業（講座及び写真展等）

【外国公館等との共催】

共催団体	開催日	内 容
在大阪・神戸フィリピン共和国総領事館	平成28年4月16日 9月24日 平成29年2月4日	フィリピン移動領事館

(7) ブラジル・アルゼンチン愛知県人会との連携・支援

海外移住先国のブラジル・アルゼンチン愛知県人会を通じて、移住者の自立支援のための相談等を行うとともに、日本にいる移住者の家族に対して情報提供を行った。

(8) 国際貢献支援事業の実施

平成28年4月にエクアドル、8月にイタリア中部を襲った大地震の被災者支援として、あいち国際プラザ内に募金箱を設置して募金活動を行い、日本赤十字社を通じて被災地の救援、復興活動を支援した。

	募金期間	募金額
エクアドル地震	平成28年4月28日から7月29日	5,461円
イタリア中部地震	平成28年9月13日から11月30日	2,078円

2 多文化共生の地域づくりの推進

(1) 多文化共生センターの運営

① 外国人相談・多文化ソーシャルワーカー事業の実施

多文化ソーシャルワーカーが、ポルトガル語、スペイン語、英語、中国語、フィリピン語／タガログ語及び日本語の計6言語により生活相談を始めとした各種の外国人相談に応じるとともに、複雑な問題を抱える外国人に対しては専門機関等と連携しながら継続的な支援を行った。

また、特に高度な法律知識を要する相談内容に対応するため、外国人のための無料弁護士相談を行った。

【相談・情報提供等】

(単位：件)

相談言語	多文化ソーシャルワーカーによる 相談・情報提供及び支援					弁護士 相談	合計
	情報提供	継続的支援	傾聴	翻訳・ 通訳	計		
日本語	277	0	4	7	288	14	302
英語	46	0	0	11	57	9	66
ポルトガル語	211	3	0	21	235	11	246
スペイン語	110	0	0	16	126	10	136
中国語	9	0	0	9	18	6	24
フィリピン語 ／タガログ語	12	0	0	0	12	--	12
合計	665	3	4	64	736	50	786

さらに、多文化ソーシャルワーカー養成講座修了生のスキルアップとネットワーク強化を図るため、多文化ソーシャルワーカー・フォローアップ研修会を開催した。

【フォローアップ研修会】

開催日	内 容	参加者数
平成29年2月18日	講演「ネパールを知る」 講師：田中雅子氏（上智大学 総合グローバル学部 准教授） 事例検討	23名

② テーマ別相談会の開催

外国人県民の多様化する問題やニーズに対応するため、専門機関と連携しテーマ別の相談会を実施した。

開催日	テーマ	協力団体	参加者数
平成28年4月16日	海外送金	セブン銀行	33名
平成28年5月14日 ・21日	就職	(特活) 東海技術交流センター	58名
平成29年3月18日	子どもの 発達	あいち発達障害者支援センター等	17名

③ 一般県民向け多文化共生理解講座の開催

広く県民に対して、多文化共生社会の意義や必要性、地域づくりへの理解を深めてもらうための講座を開催した。

開催日	テーマ	参加者数
平成29年3月13日	異文化体験のすすめ～笑いで世界をひとつに～ 講師：ダイアン吉日氏（バイリンガル落語家）	63名

※3 (2) ボランティア研修と同時開催

④ 外国人コミュニティとの連携

外国人コミュニティ等と連携し、外国につながる子どもたちが母語・母文化に触れる機会を提供する事業を実施するとともに、外国人県民を対象に多文化共生についての理解を深めるための講座を開催した。

名称	開催日・会場	内 容	参加者数
「世界に一つだけの花」多言語で歌おう～多文化でおどろう～プロジェクト (Seka-Pro)	平成28年9月3日 ～12月3日 あいち国際プラザ 栄・オアシス21	子どもたちが「世界に一つだけの花」を6か国語に翻訳し、イベントで発表する活動を通じて、自分たちの母語や母文化について学ぶ。	60名

名称	開催日・会場	内 容	参加者数
多文化共生理解講座 「母語・母文化の大切さを学ぼう」	平成28年12月3日 あいち国際プラザ	講演「子どもたちにとってなぜ母語・母文化の維持が必要なのかを考えよう」 講師：牛田千鶴氏（南山大学 外国語学部教授） Seka-Pro報告会 交流会	31名

(2) 多言語による生活情報の提供

外国人県民の生活利便の向上を図るため、在留手続き、年金制度、税金、教育等、日本で生活する上で必要な情報を集めた冊子「愛知生活便利帳」（英語・中国語・日本語併記）を1,000部作成し、来訪者や市町村相談窓口等の関係団体に配布した。

(3) ラジオ放送による情報の提供

F Mラジオ放送を通じて、外国人に対し多言語で防災関連情報や日本での生活に関する情報を提供した。

なお、この事業は（公財）名古屋国際センターと協力して実施した。

番組名	放送局	放送日時	放送言語
GLOBAL VOICE	ZIP-FM	土・日 午前6:17～	英語、ポルトガル語、中国語、スペイン語

(4) 外国人県民の日本語教育の推進

① 日本語教育リソースルームの運営

日本語教育に関わっているボランティアや教員等の活動拠点として、日本語教育に関するモデル的取組の実施及びノウハウや成果を発信した。

② 日本語教室の開催

日本語ボランティアゼミナール修了生の実地研修の場として、日本語教室を開催し、外国人の日本語学習支援を行った。

開催期間	曜日及び時間	ボランティア数(延べ)	学習者数(延べ)
第1期 4～7月	火曜日13:30～15:00	63名	126名
第2期 9～12月	金曜日13:30～15:00 19:00～20:30		120名
第3期 1～3月	土曜日10:30～12:00 14:00～15:30		121名

③ 多文化共生社会実現に向けた地域の日本語教育の推進 <<受託事業>>

文化庁の「生活者としての外国人のための日本語教育支援事業」の委託を受けて、地域における日本語教育の拠点づくりのマニュアルの作成やそれを活用した効果的な日本語教室運営手法の普及、地域日本語コーディネーターの育成の研修や講座等を実施した。

事業名	開催日	テーマ等	参加者数
リソースルーム発「使える！日本語」教室	平成28年9月3日・6日、 12月13日（全3回）	AEDの使い方を知ろう！	延べ 13名
日本語教室実践講座	平成28年12月4日 ・平成29年1月28日 （犬山市） 平成29年1月28日 （北名古屋市） 平成29年2月5日、19日 （東海市）	「ボランティアが足りない」等	延べ 57名
日本語ボランティア入門講座	平成28年6月4日～ 7月16日（全8回） 平成29年2月15日（フォローアップ交流会）	「日本語ボランティアとは」等	36名
行動・体験型プログラム研修	研修： 平成28年6月25日～ 11月19日（全6回） モデル教室： 平成28年7月12日～ 7月30日（全6回）	「行動・体験型」の活動とは？ 等 「使える」日本語を学ぶ！ 活動事例集2016の作成	35名
成果発信会	平成29年2月15日	地域日本語教室 ～ときにはこんな学習方法～	62名

(5) 外国人児童生徒の日本語教育推進のための人材育成

① 外国人児童生徒日本語指導員の育成

外国人児童生徒の日本語能力を高めるため、企業OBや教員OB等を対象に、外国人児童生徒への学習支援活動に関する研修を実施し、地域における日本語教育の担い手を育成した。

	開催地	開催日	参加者数	内容
企業実務経験者向け	安城市	平成29年1月13日 ・20日	8名	1日目：講義「ボランティア活動・日本語教室について学ぼう」・ワークショップ「日本語を教えるポイントを考えよう」・事例紹介 2日目：ワークショップ「自分にできることを考えよう」等

	開催地	開催日	参加者数	内容
教員経験者向け	知多市	平成29年1月31日 2月7日	16名	1日目：講義「日本語ボランティア入門」・ワークショップ「外国人児童生徒への支援を考えよう」・事例紹介
	豊川市	平成29年2月5日 ・12日	17名	2日目：講義「外国人児童生徒への支援をもっと知ろう」・ワークショップ「自分たちのスキルを生かした活動を考えよう」

② 外国人児童生徒指導関係者共同研修の実施

外国人児童生徒への効果的な指導を行うため、学校とNPOの外国人児童生徒指導関係者を対象に、地域の外国人児童生徒の教育に関する課題の共有や情報交換等を行う共同研修を実施し、外国人児童生徒指導関係者間のネットワークづくり及び連携強化を図った。また、外国人児童生徒及び保護者を対象とした教育相談会を併せて開催し、日本の教育制度等について情報を提供するとともに、日ごろの教科学習や日本語学習などに関する悩みの解決策について、学校・NPOの外国人児童生徒関係者とともに考える機会を提供した。

開催地	開催日	参加者数	内 容
碧南市	平成28年12月16日 1月15日・24日	62名	1日目：講義「外国人児童生徒の現状と課題」 活動報告「地域における取り組みについて」 2日目：教育相談会 3日目：ワークショップ「協力することで何ができるか考えよう」
西尾市	平成29年1月21日 2月 1日	79名	1日目：教育相談会 2日目：講義「外国人児童生徒の現状と課題」 活動報告「地域における取り組みについて」 ワークショップ「協力することで何ができるか考えよう」
瀬戸市	平成29年2月21日・25日 3月 7日	53名	1日目：講義「外国人児童生徒の現状と課題」 活動報告「地域における取り組みについて」 2日目：教育相談会 3日目：ワークショップ「協力することで何ができるか考えよう」

(6) 日本語学習支援基金事業の実施

① 外国人児童生徒の支援

外国人児童生徒のための日本語教室に対し、教室運営費等の助成をするとともに、それらの日本語教室で学ぶ児童生徒が日本語能力試験に合格した際、受験料を助成した。

事業名	実績
日本語教室学習支援事業	認定：サダカ 始め 47 団体 69 教室 延べ学習者数：10,177 人
日本語能力試験受験料助成事業	助成対象者：58 名

② 外国人学校の支援

外国人学校の児童生徒に質の高い日本語学習環境を提供するため、日本語指導者の雇用に対する助成や日本語学習教材の提供等を行い、外国人学校における日本語指導の充実を図った。

事業名	実績
日本語指導者雇用助成事業	日本語指導者雇用に係る助成： エスコーラ パウロ フレイレ瀬戸始め 6 校
日本語学習教材給付事業	対象：6 校 給付教材数：319 冊
日本語能力試験受験料助成事業	助成対象者：1 名

3 国際化の推進役となる人材の育成

(1) 国際交流コーディネーター講座の開催

市町村・市町村国際交流協会等の職員を対象に、スキルアップを図るための講座を開催した。

開催日	内容	参加者数
平成28年12月8日	クラウドファンディングを活用した資金調達 講師：濱屋伸子氏 (公財)京都市国際交流協会)	40名

(2) ボランティア研修の実施

当協会及び市町村・市町村国際交流協会のボランティアに対して、ボランティア活動を行うにあたっての語学勉強会や国際理解を深めるための講座を開催した。

開催日	内 容	参加者数
平成28年4月～平成29年3月 (第1土曜日)	英語勉強会 (ボランティア通訳)	延べ 80名
平成29年3月13日	異文化体験のすすめ～笑いで世界をひとつに～ 講師：ダイアン吉日氏 (バイリンガル落語家)	39名 (再掲)※

※2(1)③多文化共生理解講座の開催と同時開催

(3) 国際理解教育の推進

① 未来を築くユース会議の開催

ユース（若者）が地域の国際理解教育の担い手として活動を展開できるよう、当協会が作成した国際理解教育教材「わたしたちの地球と未来」を活用し、よりよい未来のビジョンを考え、課題解決に取り組むためのアクションプランを作成するなど、地域や地球の課題について参加型で学ぶユース会議を開催した。

回数	開催日	テーマ	参加者数
第1回	平成28年10月1日	ここから始めよう！	延べ65名
第2回	平成28年10月15日	持続可能性って何だろう!?	
第3回	平成28年11月12日	よりよい未来を描こう！	
第4回	平成28年11月26日	未来への道を設計しよう！	
第5回	平成28年12月10日	新しい物語をはじめよう！	

② YAF AIA会議の開催

平成26年度及び平成27年度に実施した「未来を築くユース会議」の受講者が中心となって設立したユース団体「YAF (Youth action for future)」に対し、定期的に会議を開催することで支援した。

4 国際化に関する調査研究・情報提供

(1) 調査研究事業の実施

当協会の多文化共生センターで受けた相談事例を踏まえ、学校関係者や、福祉関係機関をはじめ日頃あまり外国人住民と関わりのない各種相談窓口等の職員向けに、外国人住民への相談対応時に注意すべき点や各国の教育制度等の概要をまとめた冊子「相談窓口担当者のための『多文化』ってこういうこと＝子どもの教育編＝」を1,000部作成し、県・市町村の各種相談窓口、教育委員会等へ配布した。

(2) 災害多言語支援センターの体制づくり

大規模災害時における外国人県民の言語面での支援を行うため、愛知県が設置し、共同で運営する「愛知県災害多言語支援センター」及び、多言語情報翻訳システムの活用方法等の周知を図るとともに、センターの体制充実と機能強化に向けた訓練・検討を行った。

(3) 国際交流モデル事業の実施

① 平成26年度に刈谷市一ツ木町に設置した多文化共生コミュニティガーデン「ワールド・スマイル・ガーデン」（略称：ワールドデン）を拠点に、より多くの多様な国籍の人々の参加と、地域住民のワールドデンへのより主体的な活動を促進するため、住民の企画によるイベントや勉強会などを行った。

また、外国人住民の主体的な参加を増やすため外国人リポーターを配置し、外国人住民への広報をFacebook発信等で行った。

区 分	内 容	参加者数
実行委員会	ガーデン運営についての意見交換、イベントの企画、多文化共生促進に向けたアイデア出しほか 計6回	延べ109名
住民企画イベント	収穫祭、案山子づくり、クリスマス会ほか 計6回	延べ408名
勉強会	外国人住民の参加の促進について考えるための勉強会 計1回	19名
ガーデン運営	実行委員メンバー及び地域住民との合同作業 計15回	—
外国人リポーター	外国人リポーター：2名 ブラジル（ポルトガル語）、中国（中国語） Facebook発信回数：各言語26回	—

② 地域づくり提案冊子の作成

平成25年度から始めたコミュニティガーデン事業の活動をふりかえり、地域づくりのモデルとして他地域へ提案、発信する冊子を作成した。

名称	地域づくりを企画するためのアイデアBOOK ワールドン物語 ～緑とやさしさを育む多文化共生コミュニティガーデン～
仕様、部数	A4変形サイズ、64ページ、全カラー、900部
内容	コミュニティガーデン事業の活動内容やそのプロセス、ポイント、課題や関係者の声、今後の提案などをわかりやすく写真付きで紹介。
配布先	県内市町村・国際交流協会、地域国際化協会、ワールド・スマイル・ガーデンーツ木等

(4) 国際交流協会活動推進会議等の開催

国際交流の推進を図るため、県内市町村国際交流協会等と連絡会議及び活動推進会議を開催し、情報交換等を行った。

開催日	会議等名称	内 容	出席者
平成28年4月14日	市町村・市町村国際交流協会連絡会議	「今年度の主要事業等について」ほか	県内各市町村・市町村国際交流協会職員
平成28年4月14日	第1回国際交流協会活動推進会議	「各協会の今年度の主な取組み紹介」ほか	県内各市町村国際交流協会職員
平成28年12月9日	第2回国際交流協会活動推進会議	「平成28年度の各ブロック会議の報告」ほか	県内各市町村国際交流協会職員

(5) インターネットを活用した情報の提供

国際交流に関する各種情報を日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、韓国・朝鮮語の6言語でホームページ（通称i-net）を作成し、あいち国際プラザ内の利用者端末及びインターネットにより提供した。

(6) 国際交流ハンドブックの作成

県内の民間国際交流団体の活動状況や、国際交流に関する基礎的情報を盛り込んだ「国際交流ハンドブック」を1,200部作成し、配布した。

(7) 協会機関誌の作成

機関誌を作成し、協会の活動内容や国際交流関係情報等の広報を行った。

機関誌名	発行回数	発行時期	部数	配布先
あいち国際プラザ	6回	奇数月	各10,000部	協会賛助会員、民間国際交流団体、市町村・協会など

(8) 図書コーナー等の運営

国際交流に関する様々な図書・資料を収集し、図書コーナー、新聞・雑誌コーナー及びビデオコーナーにおいて貸出または閲覧に供した。

区 分	図書コーナー	新聞・雑誌、 ビデオコーナー	貸出冊数
利用者数等	7,906名	2,634名	1,179冊

決算報告

貸借対照表

平成29年3月31日現在

公益財団法人 愛知県国際交流協会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	30,235,952	31,155,965	△ 920,013
未収金	3,853	0	3,853
前払金	30,500	28,000	2,500
流動資産合計	30,270,305	31,183,965	△ 913,660
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券等	314,595,000	314,595,000	0
基本財産合計	314,595,000	314,595,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	34,956,504	32,232,975	2,723,529
国際貢献支援事業特定資産	1,835,976	1,836,160	△ 184
日本語学習支援基金事業特定資産	134,786,025	60,222,512	74,563,513
特定資産合計	171,578,505	94,291,647	77,286,858
(3) その他の固定資産			
什器備品	325,803	501,963	△ 176,160
電話加入権	1,148,040	1,148,040	0
その他の固定資産合計	1,473,843	1,650,003	△ 176,160
固定資産合計	487,647,348	410,536,650	77,110,698
資 産 合 計	517,917,653	441,720,615	76,197,038
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	29,570,065	30,534,048	△ 963,983
預り金	678,240	630,917	47,323
前受金	22,000	19,000	3,000
流動負債合計	30,270,305	31,183,965	△ 913,660
2 固定負債			
退職給付引当金	34,956,504	32,232,975	2,723,529
固定負債合計	34,956,504	32,232,975	2,723,529
負 債 合 計	65,226,809	63,416,940	1,809,869
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	451,217,001	376,653,672	74,563,329
指定正味財産合計	451,217,001	376,653,672	74,563,329
(うち基本財産への充当額)	314,595,000	314,595,000	0
(うち特定資産への充当額)	136,622,001	62,058,672	74,563,329
2 一般正味財産	1,473,843	1,650,003	△ 176,160
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	452,690,844	378,303,675	74,387,169
負債及び正味財産合計	517,917,653	441,720,615	76,197,038

貸借対照表内訳表

平成29年3月31日現在

公益財団法人 愛知県国際交流協会

(単位：円)

科 目	公益目的 事業会計	法人会計	内部取引 消去	合 計
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	27,500,975	2,734,977		30,235,952
未収金	3,853	0		3,853
前払金	30,500	0		30,500
流動資産合計	27,535,328	2,734,977		30,270,305
2 固定資産				
(1) 基本財産				
投資有価証券等	314,595,000	0		314,595,000
基本財産合計	314,595,000	0		314,595,000
(2) 特定資産				
退職給付引当資産	0	34,956,504		34,956,504
国際貢献支援事業特定資産	1,835,976	0		1,835,976
日本語学習支援基金事業特定資産	134,786,025	0		134,786,025
特定資産合計	136,622,001	34,956,504		171,578,505
(3) その他の固定資産				
什器備品	325,803	0		325,803
電話加入権	1,148,040	0		1,148,040
その他の固定資産合計	1,473,843	0		1,473,843
固定資産合計	452,690,844	34,956,504		487,647,348
資 産 合 計	480,226,172	37,691,481		517,917,653
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	27,509,118	2,060,947		29,570,065
預り金	4,210	674,030		678,240
前受金	0	22,000		22,000
流動負債合計	27,513,328	2,756,977		30,270,305
2 固定負債				
退職給付引当金	0	34,956,504		34,956,504
固定負債合計	0	34,956,504		34,956,504
負 債 合 計	27,513,328	37,713,481		65,226,809
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
寄付金	451,217,001	0		451,217,001
指定正味財産合計	451,217,001	0		451,217,001
(うち基本財産への充当額)	314,595,000	0		314,595,000
(うち特定資産への充当額)	136,622,001	0		136,622,001
2 一般正味財産	1,473,843	0		1,473,843
(うち基本財産への充当額)	0	0		0
(うち特定資産への充当額)	0	0		0
正味財産合計	452,690,844	0		452,690,844
負債及び正味財産合計	480,204,172	37,713,481		517,917,653

正味財産増減計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

公益財団法人 愛知県国際交流協会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	3,415,197	3,415,197	0
基本財産受取利息	3,415,197	3,415,197	0
特定資産運用益	32	216	△ 184
特定資産受取利息	32	216	△ 184
受取会費	3,093,000	3,146,000	△ 53,000
受取会費	3,093,000	3,146,000	△ 53,000
事業収益	2,400,233	3,330,000	△ 929,767
文化庁事業受託収益	1,800,233	3,000,000	△ 1,199,767
広告料収入	600,000	330,000	270,000
受取補助金等	123,662,933	125,863,116	△ 2,200,183
県補助金	122,162,933	123,787,116	△ 1,624,183
その他補助金	1,500,000	2,076,000	△ 576,000
受取寄付金	25,125,671	24,883,932	241,739
受取寄付金	310,000	310,000	0
受取寄付金等振替額	24,815,671	24,573,932	241,739
雑収益	1,377,051	1,107,594	269,457
受取利息	3,223	7,585	△ 4,362
雑収益	1,373,828	1,100,009	273,819
経常収益計	159,074,117	161,746,055	△ 2,671,938
(2) 経常費用			
事業費	127,780,110	129,771,122	△ 1,991,012
報酬	20,154,110	20,408,124	△ 254,014
給料手当	39,858,412	39,204,675	653,737
臨時雇賃金	6,908,048	7,122,932	△ 214,884
福利厚生費	12,088,374	11,685,827	402,547
旅費交通費	2,132,435	2,231,050	△ 98,615
役務費	4,415,502	5,039,610	△ 624,108
減価償却費	176,160	177,007	△ 847
消耗什器備品費	87,894	85,769	2,125
需用費	6,527,516	7,563,675	△ 1,036,159
使用料及び賃借料	3,044,688	2,357,641	687,047
諸謝金	3,620,300	3,671,991	△ 51,691
租税公課	5,000	4,000	1,000
支払負担金	1,753,290	1,856,374	△ 103,084
支払助成金	22,493,945	21,001,000	1,492,945
委託費	4,514,436	7,346,447	△ 2,832,011
雑費	0	15,000	△ 15,000

科 目	当年度	前年度	増減
管理費	31,470,167	32,151,940	△ 681,773
役員報酬	405,000	465,000	△ 60,000
給料手当	17,609,088	17,718,363	△ 109,275
退職給付費用	2,723,529	2,534,713	188,816
福利厚生費	3,793,648	3,848,156	△ 54,508
旅費交通費	11,500	12,440	△ 940
需用費	69,566	77,200	△ 7,634
修繕費	83,700	0	83,700
光熱水料費	6,667,974	7,389,906	△ 721,932
保険料	60,910	60,910	0
雑費	45,252	45,252	0
経常費用計	159,250,277	161,923,062	△ 2,672,785
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 176,160	△ 177,007	847
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 176,160	△ 177,007	847
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 176,160	△ 177,007	847
一般正味財産期首残高	1,650,003	1,827,010	△ 177,007
一般正味財産期末残高	1,473,843	1,650,003	△ 176,160
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	99,379,000	49,631,000	49,748,000
基本財産受取利息	3,415,197	3,415,197	0
特定資産受取利息	32	373	△ 341
一般正味財産への振替額	△ 28,230,900	△ 27,989,345	△ 241,555
当期指定正味財産増減額	74,563,329	25,057,225	49,506,104
指定正味財産期首残高	376,653,672	351,596,447	25,057,225
指定正味財産期末残高	451,217,001	376,653,672	74,563,329
III 正味財産期末残高	452,690,844	378,303,675	74,387,169

正味財産増減計算書内訳書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

公益財団法人 愛知県国際交流協会

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計						法人会計	内部取引 消去	合計
	国際交流	多文化共生	人材育成	情報提供	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	0	0	0	0	3,415,197	3,415,197	0		3,415,197
基本財産受取利息	0	0	0	0	3,415,197	3,415,197	0		3,415,197
特定資産運用益	32	0	0	0	0	32	0		32
特定資産受取利息	32	0	0	0	0	32	0		32
受取会費	0	0	0	0	1,546,500	1,546,500	1,546,500		3,093,000
受取会費	0	0	0	0	1,546,500	1,546,500	1,546,500		3,093,000
事業収益	0	1,920,233	0	480,000	0	2,400,233	0		2,400,233
文化庁事業受託収益	0	1,800,233	0	0	0	1,800,233	0		1,800,233
広告料収入	0	120,000	0	480,000	0	600,000	0		600,000
受取補助金等	19,817,447	35,798,059	14,439,678	18,851,301	5,646,646	94,553,131	29,109,802		123,662,933
県補助金	19,817,447	35,798,059	14,439,678	17,351,301	5,646,646	93,053,131	29,109,802		122,162,933
その他補助金	0	0	0	1,500,000	0	1,500,000	0		1,500,000
受取寄付金	184	24,815,487	0	310,000	0	25,125,671	0		25,125,671
受取寄付金	0	0	0	310,000	0	310,000	0		310,000
受取寄付金等振替額	184	24,815,487	0	0	0	24,815,671	0		24,815,671
雑収益	299,860	193,746	0	69,580	0	563,186	813,865		1,377,051
受取利息	0	0	0	0	0	0	3,223		3,223
雑収益	299,860	193,746	0	69,580	0	563,186	810,642		1,373,828
経常収益計	20,117,523	62,727,525	14,439,678	19,710,881	10,608,343	127,603,950	31,470,167		159,074,117
(2) 経常費用									
事業費	22,295,638	62,727,525	14,439,678	22,628,482	5,688,787	127,780,110	0		127,780,110
報酬	0	15,083,030	2,535,840	2,535,240	0	20,154,110	0		20,154,110
給料手当	13,885,528	10,709,864	8,991,944	6,271,076	0	39,858,412	0		39,858,412
臨時雇賃金	0	3,553,413	50,436	2,842,598	461,601	6,908,048	0		6,908,048
福利厚生費	3,309,046	4,159,734	1,816,522	2,803,072	0	12,088,374	0		12,088,374
旅費交通費	88,070	875,760	49,060	471,720	647,825	2,132,435	0		2,132,435
役務費	405,162	1,614,731	78,144	1,594,447	723,018	4,415,502	0		4,415,502
減価償却費	0	0	0	0	176,160	176,160	0		176,160
消耗什器備品費	0	0	0	87,894	0	87,894	0		87,894
需用費	717,276	1,686,878	74,070	2,489,977	1,559,315	6,527,516	0		6,527,516
使用料及び賃借料	36,840	127,670	0	2,140,450	739,728	3,044,688	0		3,044,688
諸謝金	263,416	2,972,140	130,862	253,882	0	3,620,300	0		3,620,300
租税公課	0	0	0	0	5,000	5,000	0		5,000
支払負担金	1,510,300	4,000	0	2,250	236,740	1,753,290	0		1,753,290
支払助成金	1,274,000	21,219,945	0	0	0	22,493,945	0		22,493,945
委託費	806,000	720,360	712,800	1,135,876	1,139,400	4,514,436	0		4,514,436
雑費	0	0	0	0	0	0	0		0

科 目	公益目的事業会計						法人会計	内部取引 消去	合計
	国際交流	多文化共生	人材育成	情報提供	共通	小計			
管理費							31,470,167		31,470,167
役員報酬							405,000		405,000
給料手当							17,609,088		17,609,088
退職給付費用							2,723,529		2,723,529
福利厚生費							3,793,648		3,793,648
旅費交通費							11,500		11,500
需用費							69,566		69,566
修繕費							83,700		83,700
光熱水料費							6,667,974		6,667,974
保険料							60,910		60,910
雑費							45,252		45,252
経常費用計	22,295,638	62,727,525	14,439,678	22,628,482	5,688,787	127,780,110	31,470,167		159,250,277
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,178,115	0	0	△ 2,917,601	4,919,556	△ 176,160	0		△ 176,160
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0		0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0		0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0		0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 2,178,115	0	0	△ 2,917,601	4,919,556	△ 176,160	0		△ 176,160
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0		0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0		0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 2,178,115	0	0	△ 2,917,601	4,919,556	△ 176,160	0		△ 176,160
一般正味財産期首残高	-	-	-	-	-	1,650,003	-		1,650,003
一般正味財産期末残高	-	-	-	-	-	1,473,843	-		1,473,843
Ⅱ 指定正味財産増減の部									
受取寄付金	0	99,379,000	0	0	0	99,379,000	0		99,379,000
基本財産受取利息	0	0	0	0	3,415,197	3,415,197	0		3,415,197
特定資産受取利息	32	0	0	0	0	32	0		32
一般正味財産への振替額	△ 216	△ 24,815,487	0	0	△ 3,415,197	△ 28,230,900	0		△ 28,230,900
当期指定正味財産増減額	△ 184	74,563,513	0	0	0	74,563,329	0		74,563,329
指定正味財産期首残高	-	-	-	-	-	376,653,672	-		376,653,672
指定正味財産期末残高	-	-	-	-	-	451,217,001	-		451,217,001
Ⅲ 正味財産期末残高	-	-	-	-	-	452,690,844	-		452,690,844

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

満期保有目的の債券……償却原価法（定額法）によっている。

なお、取得価格と債券金額との差額について重要性が乏しい満期保有目的の債券については、適用していない。

(2) 固定資産の減価償却方法について

定額法による減価償却を実施している。

(3) 引当金の計上基準について

退職給付引当金には、期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計基準について

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券等	314,595,000	3,415,197	3,415,197	314,595,000
小 計	314,595,000	3,415,197	3,415,197	314,595,000
特定資産				
退職給付引当資産	32,232,975	2,723,529	0	34,956,504
国際貢献支援事業特定資産	1,836,160	0	184	1,835,976
日本語学習支援基金事業特定資産	60,222,512	99,379,000	24,815,487	134,786,025
小 計	94,291,647	102,102,529	24,815,671	171,578,505
合 計	408,886,647	105,517,726	28,230,868	486,173,505

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
投資有価証券等	314,595,000	314,595,000	0	-
小 計	314,595,000	314,595,000	0	-
特定資産				
退職給付引当資産	34,956,504	-	-	34,956,504
国際貢献支援事業特定資産	1,835,976	1,835,976	0	-
日本語学習支援基金事業特定資産	134,786,025	134,786,025	0	-
小 計	171,578,505	136,622,001	0	34,956,504
合 計	486,173,505	451,217,001	0	34,956,504

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	21,053,103	20,727,300	325,803
電話加入権	1,148,040	0	1,148,040
合 計	22,201,143		1,473,843

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
愛知県債	99,910,000	103,460,000	3,550,000
愛知県債	110,000,000	113,966,490	3,966,490
愛知県債	100,000,000	104,710,000	4,710,000
大阪府債	4,492,125	4,676,135	184,010
合 計	314,402,125	326,812,625	12,410,500

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
平成28年度愛知県国際交流協会運営費補助金	愛知県	0	122,162,933	122,162,933	0	-
自治体国際化協会補助金	一般財団法人自治体国際化協会	0	1,500,000	1,500,000	0	-
合 計		0	123,662,933	123,662,933	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息の振替額	3,415,197
特定資産受取利息の振替額	32
国際貢献支援事業の実施による振替額	184
日本語学習支援基金事業の実施による振替額	24,815,487
合 計	28,230,900

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記3で記載しているため省略。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	32,232,975	2,723,529	0	0	34,956,504

財 産 目 録

平成29年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金	0
預金	普通預金 三菱東京UFJ銀行愛知県庁出張所	運転資金	30,235,952
未収金	にほんご教室平成28年度第3期	コピー代	3,853
前払金	愛知県社会福祉協議会	ボランティア活動保険	30,500
流動資産合計			30,270,305
(固定資産)			
基本財産			
投資有価証券	愛知県債 (みずほ証券) 愛知県債 (野村証券) 愛知県債 (みずほ証券) 大阪府債 (野村証券)	公益目的保有財産であり、 運用益を公益目的事業の財 源として使用。	99,910,000 110,000,000 100,000,000 4,492,125
預金	定期預金 三菱東京UFJ銀行愛知県庁出張所		192,875
特定資産			
退職給付引当資産	定期預金 三菱東京UFJ銀行愛知県庁出張所	職員の退職金の支払いに備 えた積立資産。	34,956,504
国際貢献支援事業 特定資産	普通預金 三井住友信託銀行名古屋営業部	公益目的保有財産であり、 国際貢献支援事業に使用。	1,835,976
日本語学習支援基金事業 特定資産	普通預金 三菱東京UFJ銀行愛知県庁出張所	公益目的保有財産であり、 日本語学習支援基金事業に 使用。	134,786,025
その他の固定資産			
什器備品	スチールパーティション他	公益目的保有財産であり、 公益目的事業に使用。	325,803
電話加入権	電話加入権	公益目的保有財産であり、 公益目的事業に使用。	1,148,040
固定資産合計			487,647,348
資産合計			517,917,653
(流動負債)			
未払金	事業実施等に対する未払額		29,570,065
預り金	住民税ほか	住民税等の預り金	678,240
前受金	賛助会費	賛助会費の前受金	22,000
流動負債合計			30,270,305
(固定負債)			
退職給付引当金	職員に対するもの	職員の退職金の支払いに備 えたもの。	34,956,504
固定負債合計			34,956,504
負債合計			65,226,809
正味財産			452,690,844

監 事 の 意 見 書

公益財団法人愛知県国際交流協会定款第8条第1項の規定に基づき、平成28年度事業報告及び決算報告について監査しましたところ、適正に執行されていることを認めます。

平成29年5月29日

監 事 相 場 知 己 ⑩

監 事 戸 田 正 彦 ⑩